

令和3年度小松島市事務事業評価シート

■事業の位置づけ（基本事項）

担当課係	企画政策課	企画政策担当
------	-------	--------

事務事業名	小松島市ふるさと応援寄附金事業（ふるさと納税）		事業予算費目			
総合計画上の位置付け	政策	③ 未来への活力を育むまちづくり	款	2	総務費	
	基本目標	7. 活気あふれるまちづくり	項	1	総務管理費	
	施策	7-1 産業の振興とブランド産品育成	目	3	まちづくり推進費	
	基本方針	7-1-1 農林水産・商工業の振興	事業	1	小松島市ふるさと応援寄附金事業	

■事務事業の概要（PLAN）

事業の目的	平成20年度の地方税法の改正により、「ふるさと納税」制度が設けられた。本市を応援していただける方から寄附をいただくことで、自主財源の確保と地場産品のPRに努めることを目的とする。	事業の内容	ふるさと納税ポータルサイト等を活用し、寄附の受付を行い、入金確認後に寄附受領証明書と、本市の特産品を送付している。
-------	---	-------	---

■事務事業の業績・推移（DO）

成果指標	指標名		単位	実績		目標	目標
	小松島市ふるさと応援寄附件数			R2	R3	R4	R5
指標の説明			件	目標	1,000	1,500	1,500
				実績	2,584	2,152	
		R2年度決算	R3年度決算	R4年度予算	市民一人あたりのコスト		
関連事業費	事業費		20,306,996	19,775,643	32,434,000	R2	545
	財源内訳	国県支出金				R3	539
		地方債				各年度4月1日現在の人口	
		利用者負担・その他				R2	37,243
		一般財源	20,306,996	19,775,643	32,434,000	R3	36,670

■評価（CHECK）

事業の方向性	○	拡充	縮小して継続	判定理由	ワンストップ特例申請や寄附受領証明書送付業務などのふるさと納税業務の改善を行った。また、返礼品を104品目から151品目に拡大し、寄附金獲得に向け取り組んだものの、寄附件数及び寄附額は前年度より減少となった。
		改善・効率化し継続	休止・廃止		
		現状のまま継続	完了		

■改善・効率化の方向性（ACTION）

今後の課題	ふるさと納税の市場は、今後も拡大することが予想されるため、より多くの寄附をいただけるように、新規返礼品の追加拡充に努める。
今後の方向性	ポータルサイトの追加、サムネイル画像やページデザインの充実を図り、ふるさと納税寄附金の獲得に向けて取り組んでいく必要がある。